



練馬区議会議員
やない克子



練馬区議会議員
山崎まりも

区議会ニュース

第二回定例会(6/1～6/19) 報告

新区長の所信表明 傍聴席が満席に！

6月8日（月）、4月の区長選挙で初当選した吉田健一区長の初めての所信表明が行われました。区長選挙の後、複数の方から「今まで選挙は欠かさず投票してきたけれど、『投票をお願いする』立場になったのは初めて」と聞きました。このように、区長選では多くの区民が「自分事として」選挙に関わり、その結果当選したのですから初めての議会での第一声（所信表明）が注目されるのは当然と言えば当然のことですが、傍聴席が満席になったのを初めて体験しました。

議会事務局にもたくさんの問い合わせ

通常は開会の約20分前から傍聴の受付を開始しているところ、「問い合わせが多いので、『30分前の12時30分頃から受付る』とお伝えしている」とのことでした。ところが、実際にはそれよりも早く傍聴者が集まったので受付開始を早めたそうです。

議場の傍聴席に入りきれなかった方々は、別室のライブ配信を傍聴されました。

所信表明の内容

○区政運営の基本的な考え方 3点

- 1.区民・区議会・職員の声を聴き、政策に反映する
- 2.区政の継承と新たな挑戦
- 3.民間の視点を活かした財政運営

○美術館の建て替えは白紙に 稲荷山公園の整備は再検討

重点政策

大江戸線延伸の推進
美術館・貫井図書館の再整備
稲荷山公園の整備
都市農業の振興と都市農地の保全
保育所・学童クラブの待機児童対策
区立小中学校給食単価の増額・修学旅行費の無償化
福祉人材の確保・事業所支援



吉田区長の所信表明

2つの再検討

- ・美術館の再整備＝建て替えは白紙に戻し、現在の建物を有効活用することを基本に検討
- ・稲荷山公園の整備計画に対する地域の理解は不十分。一旦立ち止まり、再検討する

特にこの2点を明確に打ち出したことは区長が変わったからこそ、と感じました。

新しい区政の方針づくり

「練馬区の望ましい未来の姿」を区民の皆様とともに創っていきたい。今年度から検討を始める練馬区独立80周年にあたる来年度、新しい時代の練馬の姿を描きたい。そのうえで新たな総合計画を策定する

総合計画策定に向けた詳細なスケジュールはこれから検討するとのことです。

総合計画の策定のプロセスにおいて、多くの区民に関心を寄せていただき「自分事」として関わっていただけるような取り組みを期待します。

区内の課題は山積しています。

私たち生活者ネットワークは、引き続き生活者の視点でチェックし「より良い区政」の実現に向けて政策提案していきます。

やない克子



●information● 所属する委員会が決まりました

山崎まりも 常任委員会：保健福祉委員会 特別委員会：総合・災害対策等特別委員会
各種委員会：青少年問題協議会、練馬光が丘病院運営連絡協議会

やない克子 常任委員会：企画総務委員会 特別委員会：医療・高齢者等特別委員会
各種委員会：健康推進協議会

区議会ニュース第二回定例会報告1 2026年6月22日 発行 山崎まりも やない克子
〒176-0001 練馬区練馬1-15-1-302 練馬・生活者ネットワーク
TEL:03-3993-4899 FAX:03-5999-4632
webページ <https://nerima-seikatsusya.net/>
mail net-gikai@jcom.home.ne.jp ご意見・ご質問をお寄せください。

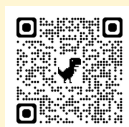


▲ご意見は
コチラ

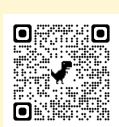
生活者ネットワーク
は、地域の課題や生活
者の声を集めて、区政
につなげています。

子ども・高齢者・支援の必要な方の課題を、ホームページの
ブログやYouTubeで、わかりやすく解説しています。

コチラを
クリック



コチラを
クリック



コチラを
クリック



YouTube





練馬区議会議員
やない克子



練馬区議会議員
山崎まりも

区議会ニュース

第二回定例会(6/1～6/19) 報告

新区長になって、施策の方向が変わったところは？

今回の定例区議会は、吉田新区長になって、初めての区議会でした。各会派から順に一般質問があり、それに区長や理事者（担当の職員）が答える、という形なので、答弁内容によって区の考えの変化がわかります。

生活者ネットワークは今回一般質問を行いませんでしたが、他会派への答弁からも「これまでの区政との違い」を感じたことを以下に挙げます。

「これまでの練馬区政と変わってきている！！」と私が実感したのは

区長への質問に対し、「区長」が自らお答えしている！！ということです。しかもこれまでよりも倍以上の時間をかけて。会派など関係なく、議員一人ひとりに分け隔てなくお答えしていただけているな、と感じました。（当たり前のことのようだけど、今までは明らかな「差」がありました。）これだけでも区議会の様子が違ってきたと感じます。

＜これまでの区政と方向性（回答）が変わったもの＞

①美術館・貫井図書館

白紙に戻す。現在あるものを有効に活用する。現況調査を実施し、老朽化等に対応していく。

②稲荷山公園

計画については一旦立ち止まり、再検討し、意見を聞いていく。

③都市計画道路

補助135号線232号線については交通量調査の実施、現道拡幅の可能性の検証について職員に実施するよう指示。検証結果、地域の状況や経緯、意見など総合的に勘案し、改めて事業の方向性を示し住民から意見を伺う。

④パートナーシップ条例に対する考え方

これまで区は制度導入に対し「都の制度と二重になり、受けられる区民サービスに違いはない」としてきたが、私は当事者の安心感や区民理解の増進になると考えている。制度の導入は国の動向を注視しながら今後対応していく。



吉田区長の所信表明

⑤子どもの権利条例制定についての考え方

条約の理念を実現する取り組みについて検討していく。

(今までは「条例制定の考えはない」だった)

⑥適正配置第二次実施計画による学校統廃合（豊浜中学校について）

住民との話し合いが不十分だったと受け止めている。

一旦立ち止まり各校の課題や現状を整理した上で地域の方々の声をお聞きし、検討したい。

⑦アニメ施策に対する考え方

アニメは区の強みであり取り組みを強化していくべき分野であると認識。

今後は民間企業との連携を強化する。

⑧ふるさと納税

区民サービスの安定的な提供と練馬の魅力を発信する観点から、

あらゆる選択肢を排除せず減収への実効的な対策を検討する。

⑨今年度末で廃園予定だった「区立谷原保育園」

6年ぶりに待機児童が生じたことを踏まえ、一定期間の活用を検討する。

など

今回の答弁からは、「まず立ち止まって見直す」「区民の声を聞く」という吉田新区長の姿勢がしっかりと受け取れました。

もちろん、答弁だけで評価することはできません。実際にどのような政策として形になっていくのか、区政をチェックする立場として引き続き注視していきます。

山崎まりも

●information● 所属する委員会が決まりました

山崎まりも 常任委員会：保健福祉委員会 特別委員会：総合・災害対策等特別委員会

各種委員会：青少年問題協議会、練馬光が丘病院運営連絡協議会

やない克子 常任委員会：企画総務委員会 特別委員会：医療・高齢者等特別委員会

各種委員会：健康推進協議会

●2026年第三回定例区議会 9月3日（木）～ 10月9日（金）

区議会ニュース第二回定例会報告2 2026年6月22日 発行 山崎まりも やない克子

〒176-0001 練馬区練馬1-15-1-302 練馬・生活者ネットワーク

TEL:03-3993-4899 FAX:03-5999-4632

webページ <https://nerima-seikatsusya.net/>

mail net-gikai@jcom.home.ne.jp ご意見・ご質問をお寄せください。

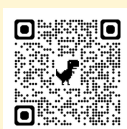


▲ご意見は
コチラ

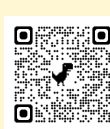
生活者ネットワーク
は、地域の課題や生活
者の声を集めて、区政
につなげています。

子ども・高齢者・支援の必要な方の課題を、ホームページの
ブログやYouTubeで、わかりやすく解説しています。

コチラを
クリック



コチラを
クリック



コチラを
クリック



YouTube

